

大学院政治学研究科 2020 年度春学期科目登録について

1. はじめに

大学院政治学研究科の科目登録は、Web 科目登録により受付いたします。新入生の皆さんは、所定の期間までに、Waseda ID を取得の上、Web 科目登録により、科目を登録してください。Web 科目登録方法は、下記 URL 「Web 科目登録利用手順」をご参照ください。<https://www.waseda.jp/mnc/kamoku/manual.html>

2. シラバスについて

各講義科目、演習科目（専門研究セミナー）のシラバスについては、Web シラバスシステムをご参照ください。

早稲田大学 シラバスシステム URL（政治学研究科 Web サイト→在学生の方へ→科目登録・シラバス）

<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>

3. 科目登録期間について

学期	受付内容	期間	方法	結果発表
2020 春	一次登録	3月28日（土）9:00～ 4月1日（水）17:00 厳守	Web 登録 （※1）	4月4日（土） Waseda メール送信
	メインアドバイザー・サブアドバイザー申請（専門研究セミナーの科目登録を含む。P2 参照）	4月2日（木）9:00 ～4月9日（木）17:00 厳守	所定の申請用紙 ※新型コロナウイルス感染リスクを回避するため、通常と申請方法が異なる。※4 参照	<u>5/1（金）までに Moodle に反映されます。</u>
	二次登録・登録取消（※2）	【変更後】 4月27日（月）9:00 ～4月28日（火）17:00 厳守	Web 登録 （※1）	5月9日（土）頃 Waseda メール送信
	聴講料・実験実習料納入（※3）	【変更後】 5月12日（火）10:00 ～5月22日（金）23:59 厳守	納入案内メールに記載の方法（コンビニ決済またはペイジー決済またはクレジットカード）決済	—
	三次登録・登録取消について 授業開始日が繰り下げとなったことに伴い、三次登録・登録取消を実施します。登録・取消とも、政治学研究科設置科目かつ聴講料・実験実習料の発生しない科目のみ（政治学研究科生のみを対象とした科目登録・取消登録で、他箇所の学生は対象外）。詳細は、以下の通りです。 【期 間】5月15日（金）～5月16日（土）日本時間 17:00 厳守 【方 法】Web 登録 【結果発表】5月20日（水）			
	最終登録結果発表	5月26日（火）（予定）	Waseda メール送信	

※1 Web システムからは、修士課程・専門職学位課程の専門研究セミナー（演習）科目、博士後期課程の研究指導については登録できません。Web 申請時には専門研究セミナー（演習）の曜日・時限を考慮のうえ、単位数を除いた単位数で履修計画を立てた上で、申請を行ってください。

※2 第1回の科目登録期間にて登録した政治学研究科設置科目、ならびに、外国人留学生対象日本語科目のみ、取消が可能です。

※3 聴講料・実験実習料が必要な科目を履修される場合は、必ず聴講料・実験実習料の納入が必要です。詳細は、「7. 聴講料・実験実習料支払いについて」を確認してください。

※4 新型コロナウイルス感染リスクを回避するための、「アドバイザー申請用紙」のアドバイザーのサイン欄の取り扱い、「アドバイザー申請用紙」提出方法（今回限りの方法）

手順	詳細
1. 所定の登録用紙(Word)をダウンロード	政治学研究科 Web サイト→在学生の方へ→科目登録・シラバス https://www.waseda.jp/fpse/gspes/students/program/
2. 必要事項の入力とアドバイザーの承認	アドバイザーにはメールでアドバイザーとなることの承認を得て、そのメールを PDF 化する(②)。(新入生の方には、アドバイザーとの連絡について別途ご案内します)
3. MyWaseda の申請フォームからの提出	MyWaseda の申請フォーム「2020 年度春学期アドバイザー・専門研究セミナー申請」 https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=303379360

※今回は、アドバイザーのサインの代わりに②を提出から、①所定の登録用紙、②アドバイザーから承認を得たことが分かるメールのPDFの2点を添付する。 ※この申請フォームは、登録期間以外は表示されません

※アドバイザーに変更がなく、専門研究セミナーのみの申請の場合は、②の添付は必要ありません。

<注意事項>

- ・ジャーナリズムコースの実践科目は1科目につき、聴講料・実験実習料（2,000円）の支払いが必要です。上記、聴講料・実験実習料納入期間内までに聴講料・実験実習料の納入手続を完了してください。詳細は、「7. 聴講料・実験実習料支払いについて」を参照してください。

4. 修士課程・専門職学位課程の専門研究セミナー（演習）登録について

<修士課程>

コース	学年	専門研究セミナーの種類	単位の取扱い	登録方法
【政治学専攻】 政治学	1学期目	メインアドバイザーの専門研究セミナー科目	修了要件単位（修了までに8単位必修。8単位を超えた分は所定外科目）	メインアドバイザー・サブアドバイザー申請期間の際に所定の用紙にて申請する。
		サブアドバイザーの専門研究セミナー科目	所定外科目	
	2学期目以降	メインアドバイザーの専門研究セミナー科目	修了要件単位（修了までに8単位必修。8単位を超えた分は所定外科目）	アドバイザーを変更しなければ、1学期目に届け出たメインアドバイザーの演習・専門研究セミナーが自動登録される。 メインアドバイザー・サブアドバイザー申請期間の際に所定の用紙にて申請する。
		サブアドバイザーの専門研究セミナー科目	所定外科目	

コース	学年	専門研究セミナーの種類	単位の取扱い	登録方法
【政治学専攻】 ジャーナリズム 2020年度 入学者	1学期目	メインアドバイザーの専門研究セミナー科目	修了要件単位（修了までに4単位必修。8単位までは修了要件単位。8単位を超えた分は所定外科目）	メインアドバイザー・サブアドバイザー申請期間の際に所定の用紙にて申請する。
		サブアドバイザーの専門研究セミナー科目	所定外科目	
	2学期目以降	メインアドバイザーの専門研究セミナー科目	修了要件単位（修了までに4単位必修。8単位までは修了要件単位。8単位を超えた分は所定外科目）	アドバイザーを変更しなければ、1学期目に届け出たメインアドバイザーの演習・専門研究セミナーが自動登録される。 メインアドバイザー・サブアドバイザー申請期間の際に所定の用紙にて申請する。
		サブアドバイザーの専門研究セミナー科目	所定外科目	
【政治学専攻】 ジャーナリズム 2019年度およびそれ以前の入学者	全学年	メインアドバイザーの専門研究セミナー科目	修了要件単位（修了までに8単位必修。10単位までは修了要件単位。10単位を超えた分は所定外科目）	メインアドバイザー・サブアドバイザー申請期間の際に所定の用紙にて申請する。
		サブアドバイザーの専門研究セミナー科目	所定外科目	

※ メインアドバイザーを変更する場合は、所定の用紙にて申請してください。

※ サブアドバイザーは1年度ごとの申請となります。2年生以上の学生は忘れずに申請してください。

※ 所定の申請用紙および申請方法については、前ページの※4をご覧ください。

<専門職学位課程>

○公共経営専攻 1年制政策研究フォーカス / 2年制 ※1年制政策実践フォーカスの方は対象外

学年	演習の種類	単位の取扱い	登録方法
1学期目	メインアドバイザーの演習科目（専門研究セミナー）	1年制は4単位、2年制は8単位までは修了要件単位。それ以上は所定外科目。	メインアドバイザー・サブアドバイザー申請期間の際に所定の用紙にて申請する。
	サブアドバイザーの演習科目（専門研究セミナー）	所定外科目	
2学期目以降	メインアドバイザーの演習科目（専門研究セミナー）	1年制は4単位、2年制は8単位までは修了要件単位。それ以上は所定外科目。	アドバイザーを変更しなければ、1学期目に届け出たメインアドバイザーの演習が自動登録される。（注） メインアドバイザー・サブアドバイザー申請期間の際に所定の用紙にて申請する。
	サブアドバイザーの演習科目（専門研究セミナー）	所定外科目	

（注）メインアドバイザーを変更しない場合でも前学期とは別の演習科目の履修を希望する場合は、所定の用紙にて演習登録の申請をしてください。

※ メイン／サブアドバイザーを変更する場合は、所定の用紙にて申請してください。

※ 1年制政策実践フォーカスの方は演習登録の対象外です。別途、履修指導教員の登録申請のみを行い、指導を受けてください。

※ 所定の申請用紙および申請方法については、前ページの※4をご覧ください。

5. 博士後期課程の研究指導の登録について

コース	学年	研究指導の種類	登録方法
政治学・ジャーナリズム	1 学期目	メインアドバイザーの研究指導	メインアドバイザー・サブアドバイザー申請期間の際に所定の用紙にて申請する。
		サブアドバイザーの研究指導	
	2 学期目以降	メインアドバイザーの研究指導	1 学期目に届けた、メインアドバイザーの研究指導が自動登録される。 (注) メインアドバイザーの変更の場合は所定の用紙により、別途申請が必要。
		サブアドバイザーの研究指導	メインアドバイザー・サブアドバイザー申請期間の際に所定の用紙にて申請する。

(注) サブアドバイザーは1年度ごとの申請となります。2年生以上の学生は忘れずに申請してください。

※ 所定の申請用紙および申請方法については、前ページの※4をご覧ください。

6. 他研究科提供科目、大学院共通設置科目、大学院生開放科目、外国人留学生対象日本語科目の登録申請について

申請日程等、詳細は以下 URL をご参照ください。

<早稲田大学グローバルエデュケーションセンター>

<https://www.waseda.jp/inst/gec/graduate/registration/>

<早稲田大学日本語教育研究センター>

<https://www.waseda.jp/inst/cjl/students/registration/>

7. 聴講料・実験実習料支払いについて

聴講料・実験実習料が必要な科目については、所定の期間内に聴講料・実験実習料を納入する必要があります。以下のとおり、各自納入期間中に納入手続を行ってください。聴講料・実験実習料の支払いがない場合、科目の登録は取り消されますので、十分注意してください。

<聴講料・実験実習料の納入手続>

(1) 納入期間

~~4月16日(木)～4月22日(水) 23:59 厳守~~

~~【変更後】~~

~~5月8日(金) 10:00～5月20日(水) 23:59 厳守~~

【変更後】

5月12日(火) 10:00～5月22日(金) 23:59 厳守

(2) 納入案内メールの確認

5月12日(火) に、Waseda アドレス宛に**納入案内メール**が届きます。

メールには、納入にあたり必要な情報が記載されていますので、必ず確認をしてください。

<<納入案内メール>> 差出人: fee-payment@list.waseda.jp

件名: 【重要】2020 年度春学期登録 聴講料・実験実習料の納入について

(3) 納入方法の選択・納入

納入方法は以下の3つから選択できます。ご希望の納入方法を選択し、期間内の納入をお願いします。

① コンビニエンスストア決済

② ペイジー決済

③ クレジットカード決済

※納入手順の詳細は下記 URL 「聴講料・実験実習料納入方法について」をご参照ください。

<https://www.waseda.jp/inst/gec/graduate/registration/>

下記のジャーナリズムコース実践科目については、聴講料・実験実習料が必要となります。下記の科目登録者は上記手順に従い、聴講料・実験実習料の納入をお願いします。

＜聴講料・実験実習料が必要なジャーナリズムコース実践科目（春学期）＞

インターンシップ、ウェブ スキル、デジタルトレーニング、デジタルトレーニング(ベーシック)
ドキュメンタリー入門、ニュースライティング入門(一般)、ニュースライティング入門(一般・経済)
ニュースライティング入門(科学A)、フォトジャーナリズム入門、雑誌編集入門A

8. 単位認定について

入学前や海外大学院留学中に修得した単位について、研究科による審議の結果、10 単位（入学前に修得した本研究科の単位については 16 単位）を限度として修了要件単位への算入を認める制度です。申請方法については、

申請期間： 4 月 1 日（水）～4 月 8 日（水） ※MyWaseda の申請フォーム「単位認定申請」画面より申請。

(URL : <https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=303018720>)

9. 「履修保留／継続履修」、「帰国後登録」について

留学する学生を対象とした制度「履修保留・継続履修」、「帰国後登録」があります。希望者は、政治学研究科事務所までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 大学院政治学研究科事務所

TEL 03-3208-8534

Mail : gsps-office@list.waseda.jp